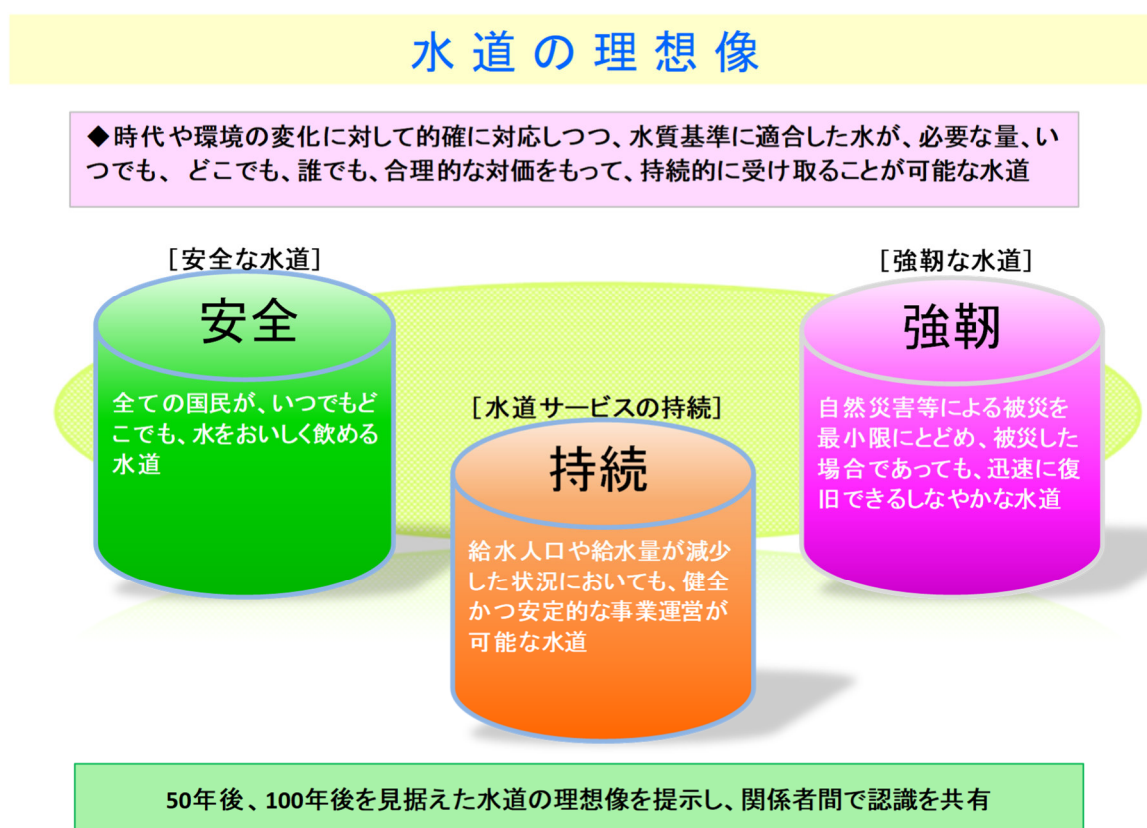


第5章 水道の理想像と目標設定

5.1 厚生労働省が示す水道の理想像

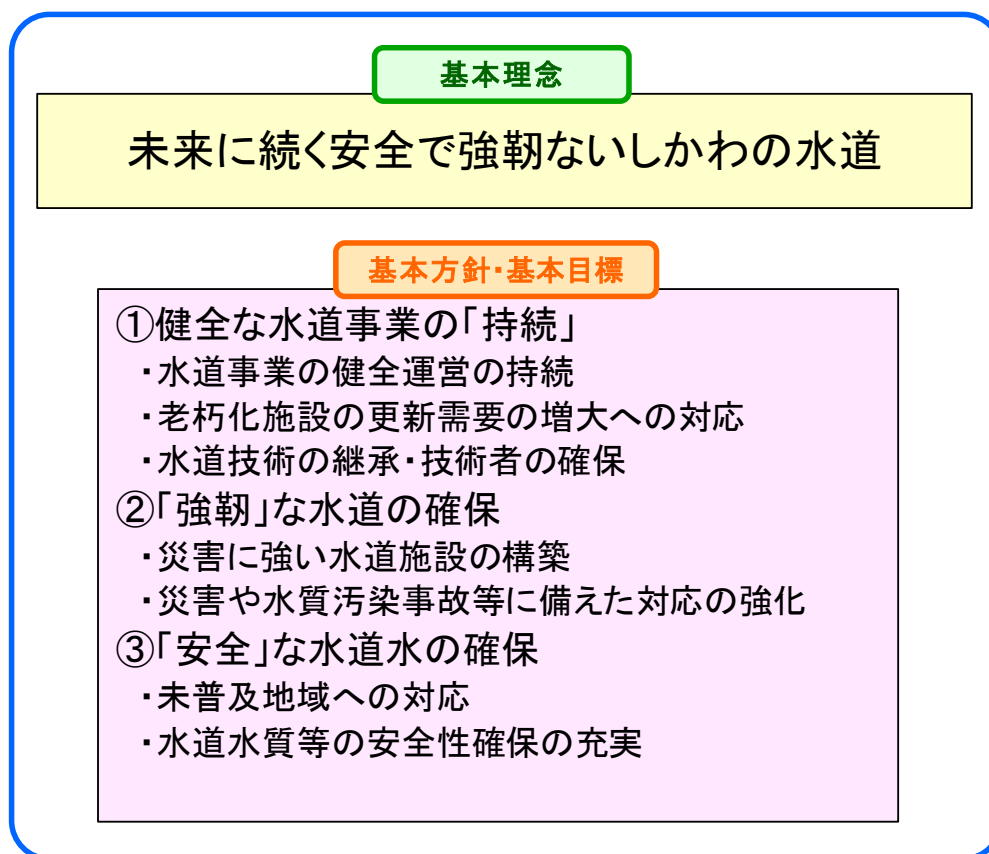
厚生労働省は、平成25年3月に策定した新水道ビジョンにおいて、望ましい水道を「時代や環境の変化に的確に対応しつつ、水質基準に適合した水が、必要な量、いつでも、どこでも、誰でも、合理的な対価をもって、持続的に受け取ることが可能な水道」としています。そして、そのような水道を実現するために、「安全：水道水の安全の確保」「強靱：確実な給水の確保」「持続：供給体制の持続性の確保」の3つの観点から50年後、100年後の水道の理想像を具体的に示し、関係者間で共有することとしています。



図：新水道ビジョン（厚生労働省）が示す水道の理想像

5.2 県が示す水道事業の将来のあり方

石川県は平成 29 年 3 月に石川県水道整備基本構想〔第 4 次〕（いしかわ水道ビジョン）を策定し、本県の水道事業の将来のあり方について、「未来に続く安全で強靱ないしかわの水道」を基本理念として掲げ、県内の水道事業者と密に連携して理念の実現に努めていくものとしています。また、基本理念や県内水道事業の課題を踏まえ、3つの基本方針と基本目標を設定し、県民の理解と参加を得ながら、水道整備を推進するものとしています。

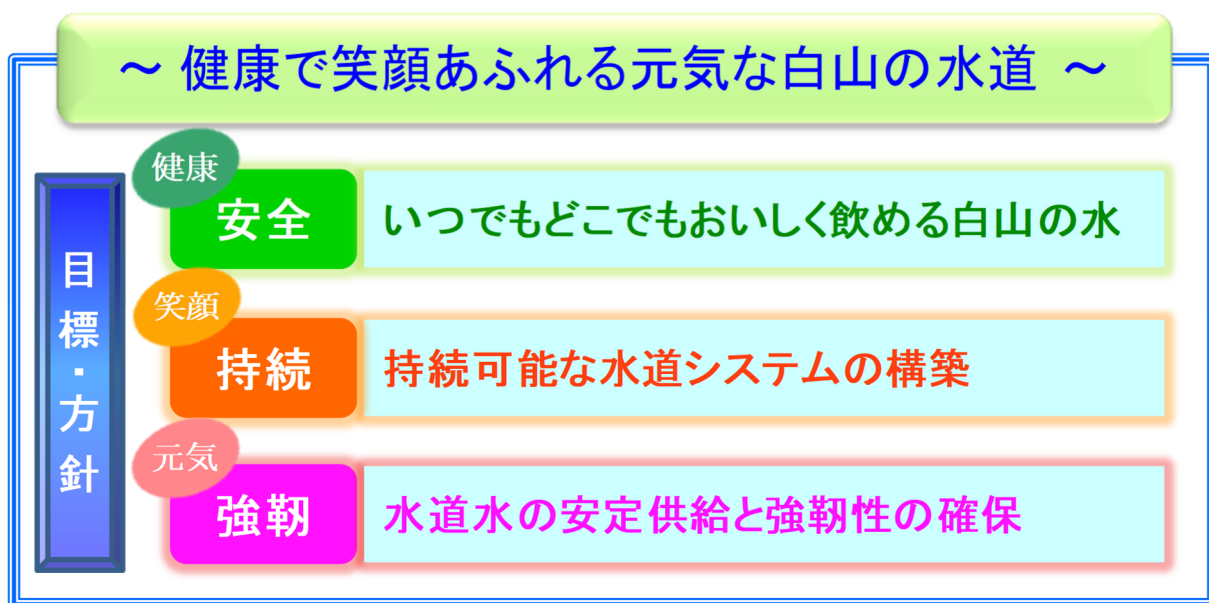


図：石川県水道整備基本構想〔第 4 次〕（いしかわ水道ビジョン）が示す将来のあり方

5.3 白山市水道事業ビジョンの基本理念と目標・方針

白山市水道事業ビジョンの基本理念は、第2次白山市総合計画の将来都市像に基づき、「健康で笑顔あふれる元気な白山の水道」とします。

また、同総合計画の基本理念である「健康」、「笑顔」及び「元気」を参考に、厚生労働省が策定した新水道ビジョンの「安全」、「持続」及び「強靱」の観点から、「安全：いつでもどこでもおいしく飲める白山の水」「持続：持続可能な水道システムの構築」「強靱：水道水の安定供給と強靱性の確保」の3つの目標・方針を設定しました。



図：白山市水道事業ビジョンの基本理念と目標・方針



提供 関 幸良さん

【市の鳥「うぐいす」】

5.4 施策体系

前項の基本理念を具現化するために、対応すべき課題に対して目標・方針毎に本ビジョンの計画期間で実施する重点的な取組を以下に設定しました。

